

民生健康課
学校教育課

町 ヤングケアラーへの支援や取り組みは
早期発見し、関係機関一体となって取り組む



中川 ゆかり 議員

年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担を負うことで、育ちや教育に影響があるなど、早期発見や支援体制が重要では。

民生課長
調査することにより、子どもに心理的不安がかかるということもあり、現状では予定していない。教育委員会と連携して情報収集する。

議員
町長の見解は。
複雑な問題があるので、地域と一体となつて取り組むことが効果があるのではないかと。

坂町の不登校児童・生徒の傾向と対応策、学習支援の取り組みは。



光岡 美里 議員

学校教育課

町 不登校児童生徒への支援を
学習支援居場所づくりなど実情に合わせた支援を行う

また、各学校に安心できる部屋を設け、教員が個別に教科指導などを行っている。

議員
学校以外の場での学習支援・居場所として「子どもの居場所支援整備事業」があるが、町での整備が必要では。

民生課長
家庭や学校に居場所がなく、宿題などの学習サポート・生活習慣形成、関係機関への繋ぎなどを必要としている児童生徒が一定数いることは把握している。

町長

そのような児童生徒を支援できるよう、福祉保健のセクションで適切な仕組みを作っていく、民間団体ともつながって対応していきたい。

町長
本町では民生課の子ども家庭総合支援拠点の支援員が学校訪問時、教職員やスクールソーシャルワーカーなどにヤングケアラーの周知・啓発等を行い、民生課と学校で横断的に連携し、対応できる体制を整備している。

議員
認知度向上を図るため広く、広報や啓発が大切では。
民生課長
町内各施設にヤングケアラーに関するパンフレットを置くとともに、広報さか・町ホームページで啓発を行うことなどを検討する。



教育長
文部科学省の調査結果と同様に、無気力・不安定などによる情緒的混乱によるものが多い。担任などの家庭訪問や養護教諭による心のケア、スクールカウンセラーによるカウンセリング、スクールソーシャルワーカーによる助言・関係機関との連携を行っている。



安心して学習できる学校に

産業建設課

町 ベイサイドビーチ坂の環境整備は
令和6年度から全体の管理を町が行う



安竹 正 議員

陸域部分の美観整備の管理計画は。

現在、海城部の清掃管理は、(株)ひろしま港湾管理センターが海水浴期間の7〜8月は毎日、それ以外の期間は月1回、陸域部の駐車場・トイレの清掃は週3日、除草は6月と10月の年2回、樹木剪定は年1回となっている。

議員
清掃は、現状では少ないと思われるが。
町長
春以降は、毎週末前に町職員が現地を巡回し、著しく景観を損なっている状況が確認されれば、清掃、除草について県と協議を行っていく。

企画財政課
産業建設課

町 ベイサイドビーチ坂物販施設などのオープンは
令和5年春オープン予定



大田 直樹 議員

物販施設などのオープンは。

の上、展示販売することは可能だが、食品の加工品は、保健所への届出など、関係法令に沿った手続きが必要である。

技監
駐車料金は県の条例で規定されており、県との協議は可能であるが、最終的に決定するのは県である。

議員
海水浴シーズンの駐車場料金を町民は半額にとの声があるが。



町が管理するベイサイドビーチ

町長
飲食棟には、町が特産品販売スペースを確保しているもので、当スペースを管理する事業者と調整

議員
町民が加工した商品を置くことはできるのか。

町長
令和5年1月末の建築工事完成後、民間事業者が開店に向け、準備を進めることとしており、春を予定している。



オープンが楽しみな物販・飲食施設